

第5章 研究開発課題評価

1 平成13年度における取組の概要

研究開発の評価については、平成9年8月に内閣総理大臣決定された「国の研究開発全般に共通する評価の実施方法の在り方についての大綱的指針」に基づき、厳正に実施してきたところであり、研究開発課題について事前評価、中間評価、事後評価を実施した。

①事前評価

- ・新規課題候補の必要性、研究開発目標の妥当性等についての評価

②中間評価

- ・研究開発期間が5年以上の研究開発課題について、研究開発の進捗状況及び成果の確認、研究開発計画の見直し等についての評価

③事後評価

- ・終了した研究開発課題について、研究開発の達成度及び成果の確認等についての評価

2 個々の研究開発課題の評価実施状況

大綱的指針に基づき、個々の研究開発課題の評価として外部評価（評価対象の研究開発及びそれに関連する分野の専門家による評価）を実施した研究開発課題は表5－1及び表5－2のとおりである。

(表 5－1) 個別研究開発課題評価（研究開発機関等における研究開発課題）

評価の種別	評価主体	課題名
事前評価	大臣官房技術調査課	自然共生型国土基盤整備技術の開発
		社会資本ストックの管理運営技術の開発
	国土技術政策総合研究所	地球温暖化に対応するための技術に関する研究
		ゴミゼロ型・資源循環型技術に関する研究
		快適に憩える美しい東京湾の形成に関する研究
		健全な水循環系・流砂系の構築に関する研究
		都市地域の社会基盤・施設の防災性能評価・災害軽減技術の開発
		道路空間の安全性・快適性の向上に関する研究
		市街地の再生技術に関する研究
		公共事業評価手法の高度化に関する研究
		IT を活用した国土管理技術
	国土地理院	火山モニタリング手法の高度化に関する研究
		レーザースキャナー等による地理情報の取得に関する研究
		ALOS PRISM データの解析に関する研究
		東海地方の地殻変動の把握手法の高度化に関する研究
		宮城県沖想定震源域におけるプレート間カップリングの時間変化推定に関する研究
	海上保安庁海洋情報部	海域火山活動による噴火・津波現象の予測に関する基礎的研究
		沿岸域流況予測手法の開発研究
中間評価	国土地理院	火山性地殻変動のダイナミックモデルに関する研究
事後評価	国土地理院	日本列島周辺のスローアースクエイクの地殻変動データによる検出に関する研究
		合成開口レーダの解析モデルに関する研究
		VLBI と GPS の高精度コロケーションに関する研究
		多次元 GIS による地理情報解析に関する研究

(表 5－2) 個別研究開発課題評価（補助又は委託による研究開発課題）

評価の種別	評価主体	課題名
事前評価	大臣官房技術調査課	マイクロセンシング技術の建設工学への応用研究開発
		既存建物の標準的構造性能評価法の開発
		地震火災から木造都市を守る環境防災水利整備に関する研究開発
	総合政策局技術安全課	災害時緊急輸送システムの開発